

# あさひ タウンメイト

毎月2回、5日・25日発行

2013年4月25日

発行：(株)朝日新聞経営研究センター タウンメイト編集室  
〒253-0083 茅ヶ崎市西久保1312-1 ASA 鶴が台ビル4F  
☎0467-51-4106 FAX0467-51-3941

http://www.asahi-kc.com

発行地域：ASA 鶴が台 ASA 寒川・茅ヶ崎西部 ASA 平塚東部北部 担当地区

4 2013  
vol.201

## 神奈川県立 花と緑のふれあいセンター

# 花菜ガーデン

花を觀賞するだけでなく、園芸や農業を楽しみながら学べる「花菜ガーデン」。季節ごとにさまざまな体験プログラムやイベントを開催しています。ゴールデンウィークは、おとなから子どもまで楽しめるイベントがいっぱい。自然や植物との出会いを楽しんでみませんか。



花菜ガーデンのシンボルローズ「花菜ローズ」。薔薇の轍内に展示しています

## 花菜ガーデン春イベント

◆4月28日(日)、29日(祝・月)

…この2日間は入園料が100円割引!

※年間パスポートは除く

☆きらめきモール体験教室・作品販売

☆平塚市緑化まつり・花菜ガーデン春イベント同時開催

◇この2日間に限り、緑化まつりの会場「平塚市総合公園」と「花菜ガーデン」を結ぶ無料シャトルバスが運行。2つの会場をめぐるとプレゼントがもらえるスタンプラリーも実施!

両会場を訪れて「緑」を満喫しましょう!

◇花壇にお花を植えよう!

エントランスにある花壇に参加者を募ってお花を植えます。(無料)

記念品がもらえます。

◇収穫体験の実施



◆5月5日(祝・日)、6日(振・月)

☆花菜ガーデン田植え体験

今年は、どこよりも早くゴールデンウィークに田植えを実施します。田んぼの生き物を観察したり、お米ができるまでを学びながら親子やお友達・親しい仲間で、1年に1回の体験にぜひご参加ください。

昨秋に収穫されたお米が少しお土産につきます。(参加費:500円)

※事前申し込みが必要、定員になり次第、締め切ります。

詳細は、ホームページ参照またはお電話でお問合せください。

◆5月5日(祝・日)～11日(土)

小・中学生の方は児童福祉週間のこの2日間、入園料無料

◆5月5日(祝・日)・6日(振・月)・11日(土)・12日(日)

園内のお花を摘み、その花でブーケを作ります。(参加費:300円)

◆4月27日(土)～5月12日(日)

花菜ガーデン クイズラリー(無料) 園内に設置された問題を解いて、花菜ガーデンを巡ります。また、来園されたお子様には風船をプレゼントします。

## ローズフェスティバル ～春～2013

◆5月18日(土)～6月30日(日)

関東有数の品種数、約1,100品種・1,600株のバラが見ごろを迎えます。特に野生種から最新の品種まで分類ごとに植栽展示している「薔薇の轍(わだち)」では、品種改良の流れに沿って植えてあるので、バラの歴史をたどりながら觀賞することができます。

◇5月18日(土)～5月23日(木) おいしい・こだわりマーケット 無料エリアにこだわりをもった飲食や物販のお店が並びます。

◇5月24日(金)～6月3日(月) ローズマーケット バラ苗の販売を行います

◇5月18日(土)～6月16日(日) バラ園ガイドツアー(無料)



◆入園料金 大人(20歳～64歳) 500円/中人(学生・高校生・20歳未満) 300円/小人(小学生・中学生) 200円/シニア(65歳以上) 300円/幼児(未就学児) 無料/年間パスポート 2,000円  
駐車料金・普通車 500円/回  
◆開園時間 3～10月 9:00～17:00/11月～2月 9:00～16:00

神奈川県立花と緑のふれあいセンター花菜ガーデン 〒259-1215 神奈川県平塚市寺田縄 496-1  
お問合せ TEL 0463-73-6170

## みんなの広場

読者のみなさんからのコメントを紹介します

### ……春のおでかけといえば……

県立あいかわ公園です。小学生にぴったりで、ふわふわドームでジャンプし、アスレチックでもいざり遊べます。ミニSLで宮ヶ瀬ダムへも行けます。弁当、菓子持参で!

◎愛甲郡愛川町半原 5 4 2 3 ◎ 046-281-3646

茅ヶ崎市甘沼\*ぱんだサン

家族でノンビリとサイクリングに行きたいです。平塚の金目川サイクリングコースや湘南茅ヶ崎サイクリングロードなら車も気にせずに景色を楽しめて健康にも良いので。

平塚市四之宮\*ひろポンサン

“箱根彫刻の森美術館”です。先日家族で初めて行って見たのですが、広大な敷地で箱根の自然をタップリ満喫しながら、点在する本物のアート作品、アートな巨大遊具には子ども達も大興奮!! 大人はもちろん、未就学児さえ存分に楽しむことのできる美術館に、ぜひ足を運んで頂きたいと思えます。

◎足柄下郡箱根町二ノ平 1121 ◎ 0460-82-1161

茅ヶ崎市堤\*りんりんりんだサン

「川崎市立日本民家園」がおススメです。200年以上たつ東日本の代表的古民家など25軒を移築して創建当時の姿に復元保存している野外博物館です。民家園は生田緑地の中にあります。小田急線向ヶ丘遊園駅下車徒歩15分・料金500円・休み月曜(祝日の場合は開園)/祝日の翌日

◎川崎市多摩区枳形 7-1-1 ◎ 044-922-2181

茅ヶ崎市堤\*牡丹サン

### ……ガンバレ!ベルマーレ……

4月から新しい生活が始まり、慣れない日々の中、不安や迷いや落ち込む事もありますが、ベルマーレの選手達から勇気をもらっています。試合では皆が1つになり、同じ目標の為に走りつづける姿。試合外での明るく笑顔が絶えない空気が大好きです。このベルマーレがある限り、私はどんな事でも頑張っていけると思っています。いつも勇気をくれて有り難う。平塚市横内\*ぼんちゃんサン

### ……教えてください……

夏休みにキャンプ等計画している方もいらっしゃると思います。おすすめのキャンプ場、民宿等教えて下さい。近場が良いですね。お願いします。

寒川町小谷\*オンジサン

ロングコートのリフォームを考えています。高価な品物ではないので、できるだけリーズナブルにリフォーム可能な店を教えてください。

茅ヶ崎市堤\*A・Yサン

### ……あの方へ伝言板……

#### 小学生の男の子でも楽しめる工場見学は…?

の茅ヶ崎市今宿\*トミさんへ

山北にあるアサヒビール工場は近場で敷地も広く新緑を楽しみながら散策したりも出来るので幅広い世代や人が楽しめるかと思えます。あと、キューピーの工場やシャトレーゼの工場、サントリーの工場も楽しかったですよ。

◎南足柄市怒田 1223 ◎ 0465-72-6270

平塚市横内\*S・Mサン

寒川町倉見にある麒麟ビレッジ湘南工場がおススメです。いつも飲んでる飲みものがどうやって作られているか親子で見学してみてください。エコに関しても学べます。

◎高座郡寒川町倉見 1620 ◎ 0467-75-6161

寒川町一之宮\*K・Oサン

#### 5月号は「魚料理」をテーマにエピソード大募集!!

皆さんの得意な魚料理や美味しい魚料理のお店を紹介して下さい。



リニューアルしたタウンメイトはいかがでしたか?タウンメイトでは引き続き、おすすめの店、発見や疑問、湘南ベルマーレへの応援等コメントを大募集しております。又、5月号、25日号のご意見感想もお待ちしております。

「VICTORY!」は、『湘南ベルマーレ』というJリーグクラブのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを体感していただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ



## 昇格の歓喜のなかに 僕はいなかった。

スタートから出遅れたルーキーイヤー、  
苦しく悔しい体験をプラスにして、成長につなげる。

## DF/No.26 亀川 諒史



Masashi  
KAMEKAWA

サッカーがうまいからといって、誰もがJリーガーになれるわけではない。昨年高卒ルーキーで入団した亀川諒史選手も、目の前にプロへの道が開けていたわけではなかった。事実、高校3年の進路調査では「調理師になるための専門学校に進学する」と答えていた。「サッカーは好きだったけれど、どうしたらプロになれるのかわからなかった。高校サッカー選手権で活躍すればスカウトの目に止まったりするのかもしれない。でもそんなチャンスもなかった。大学に進んで、もうしばらくサッカーを続ける道もあったけれど、それより手に職をつけることを考えていました。」

そんな亀川選手に湘南ベルマーレから練習参加の誘いがきた。別のFWの選手を見に来ていたベルマーレのスカウトの目にとまったのだ。「まだ、入団という意識はなく、プロのチームの練習が体験できるというだけで参加しました。でも行くからには、自分のプレーを出したい。悔いを残したくないという気持ちでした。」

当時(2011年)のベルマーレには、高校の先輩のGK西部洋平選手(現・川崎フロンターレ)がいた。以前にOBとして学校を訪れていた西部選手とは面識もあり、いろいろ話を聞かせてもらった。そんなこともあって、「これで認められれば、プロになれるんだ」という実感が芽生えはじめた。ようやくプロへの道筋が見えてきたのだった。



攻撃でも守備でも1対1の場面で強さを発揮

その後、正式に湘南ベルマーレへの加入が決まった。翌年からは、ベルマーレの一員として思う存分サッカーができる...そんな夢を砕いたのは、初めての大きなケガだった。

《グロインペイン(股関節鼠径部痛症候群)》--- 中田英寿氏や中村俊輔選手も患っており、股関節周囲(鼠径部)の障害により痛みを引き起こす、脚を使うサッカー選手の職業病ともいわれている。

キャプテンとして出場していた高校選手権の山梨県大会途中で発症、痛みを押して出場し続けたことからさらに悪化させてしまった。

ボールを蹴ることもできずリハビリを続けるなかでの入団。「高卒でプロ入りして、いきなりケガからのスタート。不安しかなかった...」。思うように回復していかない自分自身の身体に、気持ちが折れそうになったこともあったという。

「支えてくれたのは家族です。親はずっと好きなサッカーをやらせてくれたのに、こんなところで負けちゃいけない、という気持ちでした。ベルマーレに入ってから、PT(理学療法士)の小川さんや曹監督に声を掛け続けてもらいました。絶対に治らないケガではない。治ると信じてリハビリを続けるだけでした。」



夏の終わりになってようやくピッチに立てるようになったものの、結局、天皇杯2回戦の1出場にとどまった昨シーズン。リーグ戦の出場機会はなかった。ホームBMWスタジアムのスタンドから見降ろすピッチや、サポーターとともに繰り広げられる勝利のダンスに自分の姿はない。「J1に昇格したのはもちろんうれしかったけれど、リーグ戦に出ていないのはチームで僕ひとりだけでした。昇格記念のDVDを見ても、自分がプレーしているシーンはない。サポーターの人たちも、きっと僕の名前と顔が一致していないだろうと思った。」

それでも、その悔しさを糧にシバネにしてメンタルは強くなった。「ボールのない部分で大きく成長できた一年になったと思っています。今はケガを繰り返さないように、トレーナーの指導を受け、予防や補強のトレーニングを毎日必ずやるようにしています。」

2013シーズン、開幕はベンチスタートだったが、試合を重ねるごとに、着実に出場時間を伸ばしている。

「J1の舞台でも緊張するという事はなくて、やってやろうという強い気持ちでピッチに立っています。たくさんサポーターのなかで試合ができた、日本代表クラスの選手と対戦できることで自然とモチベーションも上がります。自分にはどんなにやりたくてもできなかった去年一年がある。だから試合に出る喜びも人一倍大きい、わずかな時間も無駄にしないで全力で練習し、試合でも全力でプレーしたい。」

スタジアムにきてくれるファンのみなさんには、自分の特長であるスピードを生かしたドリブルから攻撃を仕掛けるプレーや1対1の守備、また右でも左でもできるところをぜひ見てほしいと思っています。」

### Profile 亀川 諒史(かめかわ まさし)

1993年5月28日生まれ(19歳) 大阪府箕面市出身  
帝京第三高校(山梨県)卒業後、2012 湘南ベルマーレ加入。  
サイドハーフや攻撃的なサイドバックとして、サイドを駆け上がる。スピードを武器に積極的に攻撃を仕掛けるプレーに注目。 176cm/68kg

## 6月のリーグ中断前に、ぜひスタジアムへ!

5月は、お子さんも楽しめるイベントがぞくぞく登場。詳しくはHPで!

### ●ホームゲーム試合日程 ※会場はすべて Shonan BMW スタジアム平塚 2013 Jリーグディビジョン1

節	開催日	キックオフ	対戦相手	チケット
9	5月3日(金・祝)	16:00	セレッソ大阪	発売中
11	5月11日(土)	17:00	F C 東京	発売中
13	5月25日(土)	14:00	サンフレッチェ広島	発売中
15	7月10日(水)	19:00	柏レイソル	6月15日発売
17	7月17日(水)	19:00	アルビレックス新潟	6月15日発売

### 2013 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ

7	5月22日(水)	19:00	川崎フロンターレ	発売中
---	----------	-------	----------	-----



▲ホームゲーム開催日、地元グルメが数多くが出店する湘南名物のフードパーク。さわやかな日射しの下での腹ごしらえは格別です。新設された「イートインコーナー」(写真右)も人気。両チームのサポーターでにぎわうフードパークへぜひお立ち寄りください。

※2013年のJ1リーグは2014ワールドカップ予選などの日程を考慮し5月末から7月はじめにかけて5週間、7月下旬に2週間の休止期間が設けられています。

※チケットはチケットぴあ、コンビニなどでお求めいただけます。

※詳細は湘南ベルマーレ公式サイトをご覧ください。



▼サポーターのみなさんが作った「勝利への花道」を通してスタジアムに入る選手たち。試合に向かう選手を熱い激励で後押しします。このほかにも、サイン会など選手とふれあえるイベントが盛りだくさんです。

